
「外国出生結核患者の臨床的検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の期間に埼玉医科大学病院で結核と診断し、治療を受けられた外国出生の方を対象としております。

2. 研究の目的

外国出生の結核患者さんは近年増加傾向です。外国生まれの結核患者さんの病気の特徴や治療経過を調べ、より良い医療や支援につなげることを目的とした研究です。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2026 年 8 月 1 7 日 開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は埼玉医科大学病院において、研究責任者である戸叶美枝子が個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

調査項目：年齢、性別、出身国、入国年、入国理由、基礎疾患、胸部 X 線・CT 画像所見、病理診断結果、培養結果（一般細菌・抗酸菌）、採血値（血算、血糖値、HbA1c、Alb、クレアチニン、BUN、AST、ALT、LDH、Bil、D ダイマー、PT、APTT、CRP）、胸水・腹水検査、Interferon-Gamma Release Assay（T-SPOT.TB[®]、QFT-Plus[®]）結果、診断・治療状況、予後

2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学病院で結核と診断し、治療を受けられた外国出生の方の診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 戸叶美枝子（研究責任者）、樽本憲人

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望

5. 試料・情報の提供方法等について

学外への提供予定はありません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 戸叶美枝子

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-2032（土日祝日を除く 10：00～14：00）

メールアドレス：mtokano “AT” saitama-med.ac.jp

○研究課題名：外国出生結核患者の臨床的検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 戸叶美枝子